

5歳児年間指導計画

認定こども園あおがき

<p>遊びの場面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 力いっぱい体を動かすことを好み、自分なりの目的をもって頑張ろうとする気持ちが高まっている。また、みんなで一つの目的をもって何かをやり遂げようとする姿が見られる。いろいろな運動遊びを通して、進んで物事に取り組む意欲を育みたい。 ● 良いこと、悪いことについて自分で考え、判断できるようにしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活経験が広がると同時に友達同士の会話が盛んになり、言葉の表現が豊かになる。自分が話すだけでなく、人の話を聞いて理解する態度を育てたい。 ● 季節感を味わいながら、自然とじっくり関わる体験を通して、感じる心や考える力を豊かにしたい。 ● 地域の人々や高齢者とゆったりと関わり、心を通わせる経験を大切にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 友だちの考えにふれ、試したり工夫したりして新しい考えを生み出す喜びや楽しさを味わうようにし、自ら考えようとする気持ちを育てたい。 ● 遊びの内容が豊かになり、また、友達の思いや考えを受け入れようとする姿が見られる。共通の目的をもってグループの友達と考えたり工夫したりすることを楽しむ。みんなで取り組み、協力してやり遂げる喜びを味わうことを大切にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人ひとりが大切な存在であることを知り、互いに良さを認め合えるようにしたい。 ● 知的好奇心や探究心が高まり、様々なことに積極的に関わろうとする姿が多くなる。思ったこと、感じたことを表現する意欲やイメージを実現する楽しさ、自然に関わって感動する気持ち、知識を獲得する喜びを十分に味わうことを大切にしたい。
<p>期</p>	<p>Ⅲ期（9～10月）</p>		<p>Ⅳ期（11～12月）</p>	
<p>くらし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 戸外で体を十分に動かし、友達と一緒にルールを守って遊びや生活を進める楽しさを味わう。 ● 身近な秋の自然や事象を見たり触れたりして、考えたり感動したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 感じたこと、考えたことを友達と工夫しながら様々な方法で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りの自然、社会事象に関心をもち、見通しをもって行動する。 ● 遊びや生活の中で、友だちと共通の目的をもち、工夫しながら活動に取り組むことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 友だちの気持ちを理解し共感したり、振り返ったりして考えながら行動する。
<p>指導の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちで生活の場を整えながら、見通しをもって行動する。 ● 安全な使い方を理解して、遊具や用具を使う。 ● いろいろな運動に興味をもち、進んで行なう。 ● 自分なりの目的に向かって力を出し、競い合ったり応援したりして、全身を動かして遊ぶ満足感を味わう。 ● 友だちと積極的に体を動かす活動に取り組む、ルールを守って一緒に遊ぶ充実感を味わう。 ● 友達と一緒に遊びや生活を進める楽しさを知る。 ● グループの友だちと役割を分担したり、力を合わせたりして、遊びや生活を進める。 ● 友だちとの関わりの中で、相手の気持ちに気づき、わかろうとする。 ● 地域の人々や高齢者の関わりを通して親しみをもって関わる。 ● 国旗に接し、親しみをもつ。 ● 身近な動植物に関わり、遊んだり観察したり調べたりして興味を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 興味のあるものやことを、調べたり考えたりする。 ● 様々な自然物を遊びに取り入れながら、季節の変化に関心をもち、つなぐ。 ● 日常生活の中で数量・図形・位置・時間・曜日に関心をもち、生活の中で使ったり遊ぶ。 ● 体験したり、感じたりしたことを伝えるように言葉で表現する。 ● 遊びに必要な物を、適切な材料を考えて使い、工夫して作ったり飾ったりすることを楽しむ。 ● リズミカルに表現したり、友達と表現を工夫して動いたりすることを楽しむ。 ● 友だちといろいろな歌をうたったり楽器を使ったりして、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 ● 災害時の身の守り方が分かり、保育教諭や友だちと一緒に機敏に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康な体づくりに関心をもち、生活のリズムを整えたり、健康な生活の習慣を身につける。 ● 友達の気持ちを理解し共感したり、振り返ったりして考えながら行動する。 ● 遊びの進め方などを友達と話し合い、協力したりルールを守ったりして遊びに取り組む。 ● 身近な自然の美しさや季節の移り変わりに関心をもつ。 ● 自然物など様々な環境を使って遊びを楽しむ、素材の感触や物の性質などに気付いたり調べたりして探究する。 ● 友だちと思いや考えを伝え合い、試行錯誤して物との関わりを楽しむ。 ● 自分の生活に関係の深い情報や、地域の人々に関心をもって関わり、心を通わせる。 ● 身近な機器や用具の適切な使い方を知り、遊びに生かす。 ● 生活の中の言葉や文字・標識・記号に関心をもち、自分たちの表現したいことを伝える手段として、取り入れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活や遊びの中で数量や図形に関心をもち、数えたり競ったり見通しをもったりする。 ● 地域の公園や図書館での過ごし方が分かり、公共のマナーやルールを守る。 ● 友だちと一緒に考えたことを遊びの中で実現したり言葉で表現したりする楽しさを味わう。 ● 友だちと思いを伝え合い、相手の話を理解しようとする。 ● 様々な素材や用具を活用してイメージを実現しようとする。 ● 自分たちで遊びの場を整え、身近に使う物を大切に丁寧に扱う。 ● いろいろな美しい音、曲に耳を傾け、想像を豊かにしたり、自分たちで音を試したり遊びに生かしたりして楽しむ。 ● 音楽に親しみ、みんなと協力し合ったり、歌ったり合奏したりする楽しさを味わう。 ● 絵本や物語、経験したことから、想像を豊かに膨らませ、動きや言葉などで表現したり遊びに取り入れられたりする。
<p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 興味や活動意欲の高まりを受け止めて、十分に活動できる広い場を確保する。園内外の場や地域の施設などの活用を考える。 ● 固定遊具などについては、保育教諭が安全点検し、扱い方を正しく指導して、安全に配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋の自然に十分に親しむとともに、収穫したり味わったりする機会をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人ひとりの多様な取り組み方を受け止め、知的好奇心や探究心が満足できるように、様々な素材を用意する。 ● 初冬の自然にふれ、自然物を生かしているいろに表現を楽しめる機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ活動を続けて行なえるように、場を保障する。
<p>援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 遊びの中で、体の様々な動きが体験できる活動が生まれるような環境を構成する。 ★ 活動意欲の高まりとともに生じる競争心や達成感を認め、自信がもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 日々の様々な出来事について一人ひとりの気持ちに添いながら、場面や機会を捉えて周囲の仲間伝えたり、クラスで考えたりする。 ★ クラスの一人ひとりが大切な仲間であり、かけがえのない存在であることを機会を捉えて気付いていけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 友だちの良さや自分の良さに気づき、互いに認め合えるように援助していく。 ★ 音楽会では、友だちとイメージを共有して表現する楽しさを感じたり、自分たちで取り組んだという充実感が味わえるようにする。 ★ 様々な楽器の音色にふれたり、パートを交代しながら、楽しんでリズム打ちができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 自分たちで遊びに必要な場づくりをし、目的に向かって考えたり工夫したりしながら充実感もてるようにする。 ★ 自分達で考えて進めていく活動を通して自己を発揮したり、気持ちをコントロールしたりできるように援助する。
<p>連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校の運動会を見学したり、交流会に参加したりしながら、小学生との交流を図る。 ● 運動会への取り組みのプロセスを保護者に伝え、子どもの成長する姿を実感し、共に喜び合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の人々や高齢者との交流にあたっては、事前・事後のこまやかな連携に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 園や家庭の情報交換し、一人ひとりの成長を通して保護者同士の関係を深められるようにする。 ● 年末年始の体験を通して挨拶の仕方やマナーなどを育ていけるよう、保護者に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校行事の参観や小学生との交流を通して子どもの姿を保護者に伝え、就学への見通しがもてるようにする。
<p>生活の場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏の生活からリズムを立て直し、健康で安全な園生活を送れるようにする。 ● 運動会に向けて活動量が増えることから、長時間保育では一人ひとりが自分の思うままにゆったり遊べる環境や、休息をとれる場を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子ども一人ひとりの成長の様子を見逃さず、安定して心地良く過ごせるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の資源を活用しているいろいろな人々の仕事に関心をもてるような機会をもつ。 ● 子どもたちが相談したり、協力したりできるよう、十分な時間を確保し、見通しをもって生活ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症予防のための手洗い・うがいの大切さに気付かせ、自分から健康に過ごそうとする意識をもてるようにしていく。